

遠野市長記者懇談会(平成 29 年 6 月 27 日) 発表項目

■日時 平成 29 年 6 月 27 日 (火) 11:00~12:00

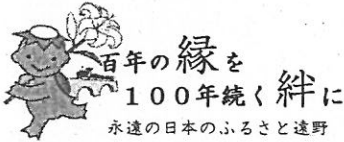
■場所 市役所とぴあ庁舎 大会議室

【発表項目】

- 1 遠野駅舎に関するJR東日本盛岡支社への申入れについて (資料 No. 1)
- 2 県立高校再編に係る県教育委員会への要望書の提出について (資料 No. 2)
- 3 皇后陛下御歌碑建立について (資料 No. 3)
- 4 道・ネットワークシンポジウムの開催について (資料 No. 4)
- 5 遠野市助産院「ねっと・ゆりかご」開設10周年記念事業及び市民健康講座特別講演会の開催について (資料 No. 5)
- 6 伊能嘉矩生誕150年記念事業・特別展「伊能嘉矩と台湾研究」の開催について (資料 No. 6)
- 7 遠野運動公園わんぱく広場オープンセレモニーについて (資料 No. 7)
- 8 台湾との交流促進に向けた取組について (資料 No. 8)

今後の主要行事、お知らせなど

- (1) 遠野みらい創りカレッジの主な夏期プログラムについて (お知らせ No. 1)
 - (2) 第35回日本のふるさと遠野じんぎすかんマラソンの開催について (お知らせ No. 2)
 - (3) 柏木平リバーサイドまつり・遠野わらすっこまつり・全国やぶさめ競技第11回遠野大会の合同開催について (別添チラシ)
-



遠野市記者発表資料
平成 29 年 6 月 27 日
環境整備部本庁舎建設室

遠野駅舎に関するJR東日本盛岡支社への申入れについて

【発表の要旨】

遠野駅舎に関して、ワークショップで提案された市民の声を基にした駅舎の活用案策定と、遠野駅舎を核としたまちづくりへ助言・協力をいただくための協力体制の構築について、JR東日本盛岡支社への申入れを行ないましたのでお知らせします。

【発表の内容】

1 申入れの概要

- (1)日 時 平成 29 年 6 月 5 日 (月) 10:00~11:00
- (2)場 所 JR 東日本盛岡支社
- (3)対 応 東日本旅客鉄道株式会社
執行役員 盛岡支社長 大内 敦 様
盛岡支社 企画部長 齋藤道法 様
営業部長 堀江和王 様
総務部企画室室長 酒井裕二 様
- (4)訪問者 遠野市長 本田敏秋
遠野駅舎の未来を考える会 河野好宣 会長
- (5)内 容
- ・現在の遠野駅舎の景観への愛着と、人が集う、安心安全に配慮した場所づくりへの期待の声が多く寄せられたワークショップの内容についての報告。
 - ・遠野駅舎を核としたまちづくりへの助言をいただきながら協議を進めていくための体制構築について申入れ。

上記について、JR東日本盛岡支社様からは、遠野駅舎の規模の維持と景観への配慮を求める意見へのご理解と今後の調査及び事業の具体化についてコメントがありました。

今後は、遠野駅舎の未来を考える会への情報提供を行ないながら、遠野駅周辺施設との機能連携を考慮した具体的な活用案の策定のための調査について、事務レベルでの体制により協議を進めていきます。

2 主な経過

- 平成 29 年 3 月 22 日 遠野市定例記者懇談会 (ワークショップについて報告)
- 平成 29 年 5 月 23 日 遠野駅舎の未来を考える会代表者会議
- 平成 29 年 5 月 30 日 議員全員協議会 (ワークショップ内容について説明)
- 平成 29 年 6 月 5 日 JR 東日本盛岡支社訪問
- 平成 29 年 6 月 12 日 遠野市議会定例会一般質問 (遠野駅舎の利活用について)

担当	環境整備部本庁舎建設室 (太田) 電話 0198-62-2111 (内線 810232)
----	---



東日本旅客鉄道株式会社

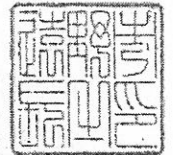
執行役員 盛岡支社長 大内 敦 様

申 入 書

平成 29 年 6 月 5 日

遠野市長 本田 敏秋

遠野駅舎の未来を考える会会長 河野 好宣



J R釜石線遠野駅舎の活用策協議について

遠野駅舎の整備につきましては、方針、工事時期等について市民及び多くの遠野ファンの心情にご配慮いただいておりますことに深く御礼申し上げます。

この度は、今後一層の事業推進のため、ワークショップにより提案された市民の声を基にした駅舎の活用案策定と、今後の遠野駅舎を核としたまちづくりに貴社のご助言ご協力を賜りたく、協議体制の構築につきまして申し入れをいたします。

貴社の多大なるご尽力によります「SL銀河」の運行は、当市への観光客の増加に反映され、運行を契機としたSL銀河ステーション整備やおもてなしプロジェクトなど付帯事業の実施が地域の活性化に大きく結びついております。

遠野駅はこれまでも今も変わらず、まちの歴史文化と賑わいのシンボルであります。

遠野駅舎の未来を考える会では、平成27年2月9日の結成以来、各活動の機会に、遠野駅舎への思いと駅舎を核としたまちづくりへの思いを共有してまいりました。昨年は、市民ワークショップ及び遠野市中心市街地活性化協議会によるアンケート調査を実施し、遠野駅舎の景観への愛着と、人が集う場所づくりへの期待の声が多く寄せられております。

遠野市は、内陸と沿岸を結ぶ交通の要所にあたり、柳田國男が著した『遠野物語』の世界と日本のふるさとと呼ばれる原風景を求めて、年間200万人を超える観光客が訪れています。

遠野駅舎は、昭和25年当時、時代の変化により失われつつあった地域の個性を守り、城下町遠野の風情に合う様「遠野らしさ」を大切にするという理念により「ヨーロッパの建築様式を取り入れた石積みをおもわせる重厚な趣ある硬質コンクリートブロック造りの駅舎」として整備され、市の都市整備はこの駅舎景観を基本として進められてまいりました。

昭和60年に策定した「遠野市HOPE計画（地域住宅計画）」による地場産木材をふんだんに使った潤い溢れる大工町通りの街並み景観（建設大臣手づくり郷土賞受賞）を皮切りに、平成6年からの下一日市地区区画整理においては、宿場町として栄えた町家文化の趣を伝える蔵造りの街並み景観を整備しました。

さらに、平成21年に策定した「遠野市中心市街地活性化基本計画」のもとでは、遠野駅北側への市営住宅建設、駅前では駅舎の外観との景観統一を重視した洋館風のまちおこしセンター、町家と蔵を基調とした観光交流センター、文化拠点施設では平成22年4月にリニューアルした市立博物館、平成25年4月に「とおの昔話村」の大規模リニューアルによる「とおの物語の館」をオープンいたしました。

城下町遠野の風情と歴史を今に伝えるこれら一連の整備は「遠野物語を核とする民俗学と建築文化の振興及び歴史的町並み修景の業績」として、平成26年に国内で最も権威のある建築の賞「日本建築学会文化賞」を受賞するに至りました。

これら全ての基本となってきた遠野駅舎は、「永遠の日本のふるさと遠野」を標榜し、地域資源を活かしたまちづくりを進める本市にとってまさに地域の宝であります。

これまでも多大なるご配慮を賜りながら厚かましいお願いとは存じますが、引き続き遠野駅舎の改修事業に際し、ご配慮ご高配を賜りますようお願い申し上げます。



遠野市記者発表資料
平成29年6月27日
教育委員会事務局 中高連携サポート室

県立高校再編に係る県教育委員会への要望書の提出について

【発表の要旨】

平成29年6月21日（水）に、遠野市長、遠野市議会議員、遠野市教育委員会教育長が、工藤勝子 岩手県議会議員とともに岩手県教育委員会を訪れ、県立高校再編に係る要望書を県教育委員会教育長に提出しました。

この要望は、高校の魅力化に向けた両校の取組と、「高校再編を考える市民会議」が両校の存続を求める署名活動を市内外に広く展開していることを受け、市民一丸となって両校の存続に向けて取り組んでいることや、過疎地域における高等学校教育制度の判断基準の見直しについて岩手県教育委員会に訴えるため、実施したものです。

【発表の内容】

1 日時及び場所

- (1) 日時 平成29年6月21日（水） 午後3時30分から午後4時10分まで
- (2) 場所 岩手県庁 岩手県教育委員会事務局 教育長室

2 出席者

- (1) 岩手県教育委員会
 - ① 高橋嘉行 教育長
 - ② 岩井 昭 教育次長
 - ③ 藤澤良志 学校調整課 高校改革課長
 - ④ 学校調整課職員 3名
- (2) 遠野市
 - ① 本田敏秋 市長
 - ② 新田勝見 市議会議員
 - ③ 工藤勝子 県議会議員
 - ④ 中浜艶子 教育長
 - ⑤ 中高連携サポート室員 2名



3 要望内容

(1) 遠野高等学校と遠野緑峰高等学校の存続について

両校が特色ある新たな魅力化に取り組んでいる状況と、遠野市民による高校再編に対する取組の盛り上がりを踏まえ、統合判断の時期を見直し、今しばらく関係者の努力の推移を見守っていただきたいこと。

(2) 過疎地域における少人数学級の導入について

過疎地域における特例として、高校少人数学級の導入を可能とし、教員定数削減の対象外として教員数を確保すること。

4 「高校再編を考える市民会議」の取組状況

平成 28 年 3 月に遠野市民が結成した「高校再編を考える市民会議」では、現在、両校の存続を市内外に広く訴えるため、署名活動を実施しています。

署名活動は、市 P T A 連合会、市保育園父母の会連合会、市商工会、岩手県教職員組合遠野支部などの関係団体のほか、両校の同窓会及び P T A、市内企業等に対して、市民会議の呼びかけにより実施されています。

市民会議では、今後、市民のみなさんにも広く署名を呼びかけるため、7 月上旬に各町の自治会への協力要請を行うこととしています。

また、署名は、市民会議においてとりまとめを行ったのち、後日、岩手県議会に提出される予定です。



5 今後の高校魅力化サポート事業に関する取組について

中高連携サポート室では、今後、以下の事業を実施し、中学生やその保護者のみなさん等に、両校の魅力を広く発信していきます。

(1) 進路に関するアンケート調査の実施

- ・市内の中学生（2・3年生）及びその保護者、高校生等を対象に、進路希望に関する現状と傾向、課題を把握することを目的に実施中。（7月中にとりまとめ予定）

(2) 両校の特色や魅力を具体的に伝えるプロモーションビデオの作成

- ・作成業務を（株）遠野テレビに委託し、現在編集作業を進めている。
- ・各種行事や高校生活のようす、高校生へのインタビュー等を収録し、6 月末から中学校 3 校で開催される高校説明会において活用する。

(3) 両校の紹介パンフレットの作成

- ・市の補助金を活用して、両校の教育振興会（P T A 等で構成する支援組織）が作成中。
- ・中学校 3 校で開催される高校説明会において、中学生及び保護者に配布する。

(4) 両校が開催するオープンスクール（一日体験入学）への支援

- ・夏休み期間中に両校がそれぞれ開催するオープンスクールの際に、中学生が参加しやすいよう、市スクールバスの特別運行を行う。

担当	教育委員会事務局 中高連携サポート推進室(澤村、畑山) 電話 0198-62-4412 (内線 286、283)
----	--



岩手県教育委員会

教育長 高橋 嘉行 様

要 望 書

平成29年 6月 21日

遠 野 市 長 本 田 敏 秋

遠野市議会議長 新 田 勝 見

県立高等学校統合に係る新たな判断基準等について

「新たな県立高等学校再編計画」において、「統合予定校では、地方創生に向けたそれぞれの地域の取組の推移や、平成30年度までの入学者の状況等の検証を行い、統合時期等について検討する。」との内容が盛り込まれ、一定のご配慮をいただいたことに感謝申し上げます。

本市の「中高連携サポート室」が本年2月に策定した「高校魅力化アクションプラン」に基づき、遠野高等学校・遠野緑峰高等学校では、それぞれが「特徴ある高校魅力化」に取り組むとともに、高校生の人材育成や産業振興に係る取組みへの関係団体等からの支援など、高校生を中心とした連携の輪が広がっています。

また、「高校再編を考える市民会議」においては、全国的な人口減少や少子化の中、全国一律の基準とは異なる「高等学校における少人数学級の実現」を模索しているほか、教職員をはじめ多くの市民から、新たな教育環境のあり方に係る様々な活動や意見をいただくなど、市民の関心の高まりが感じられます。

さらに、岩手県教育委員会におかれましても、県立高校の県外からの入学受入や、通学区域の在り方について協議する検討会議が立ち上がり、将来の県内教育の質の向上と機会の保障に向け動き出されたことから、次の事項について要望します。

1 遠野高等学校と遠野緑峰高等学校の存続について

それぞれの高等学校が、地方創生に向けた地域や行政との連携の中で、特色ある新たな高校の魅力化に取り組んでいる状況と、高校再編に対する市民による取組の盛り上がりを踏まえ、統合判断の時期を見直し、今しばらく関係者の努力の推移を見守っていただきたいこと。

2 過疎地域における少人数学級の導入について

生まれた地域や家庭の経済状況によって、教育環境に著しい格差が生じないように、過疎地域等における特例として、高校少人数学級の導入を可能とし、教員定数削減の対象外として教員数を確保すること。

県教育委員会教育長への要望に関する市長コメント

今回の要望において、高橋県教育長からは、昨年3月末に県の高校再編計画が示されて以来、遠野高校・遠野緑峰高校による「新たな高校魅力化」の取組に、行政をはじめ、組織や団体、多くの市民のみなさんが関わっての支援をいただいていることに対し、感謝のことばをいただいた。

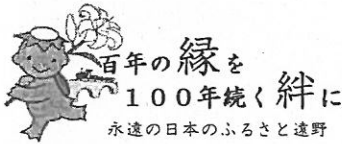
平成30年4月の両校の入学者数の確保など、まだまだ超えるべき課題はあるが、両校の生徒及び市民の懸命な努力に報いるよう、そして、地域の将来を託される子どもたちの学びの選択肢を確保するため、市民とともに、両校の存続と、特に過疎地域における高等学校教育制度の判断基準等を見直しを求めていく。

教育長コメント

中学3年生は、これからいよいよ進路決定の時期を迎えます。
義務教育課程を終え、希望を持って高校に進学する子どもたちにとって、より多くの学びの選択肢を確保してあげたいものです。

遠野高校・遠野緑峰高校では、両校の良さを中学生に伝えるため、それぞれ、学校の魅力アップに取り組んでいます。

中高連携サポート室としても、各中学校での高校説明会や一日体験入学に向けて、両校の魅力を十分伝えられるようなプロモーションビデオやパンフレットの作成を支援しているところです。



遠野市記者発表資料
平成 29 年 6 月 27 日
総務部 総務課

皇后陛下御歌碑建立について

【発表の要旨】

平成25年7月、天皇皇后両陛下が遠野市を御訪問され、その際にお詠みになられた御歌の御歌碑建立について、市民有志の気運が高まり、昨年『皇后陛下御歌碑建立実行委員会』が設立されました。

6月20日（火）、第2回皇后陛下御歌碑建立実行委員会が開催され、今後の取組方針が決定されましたので、その内容についてお知らせします。

皇后陛下の御歌

遠野

いづこ 何処にか流れのあらむ尋ね来し遠野静かに水の音する

【発表の内容】 ※実行委員会の決定事項

1 建立協賛金目標額及び建立予算

- (1) 協賛金目標額 8,000,000円（団体1口 10,000円、個人1口 1,000円から）
- (2) 建立予算 7,000,000円（他に事務費及び維持管理費 各500,000円）

2 協賛金の募集期間及び募集方法等

- (1) 募集期間 平成29年7月～平成29年11月30日（5か月間）
- (2) 協賛金の主な募集方法（詳細は、役員等で決定）
 - ・郵便振替口座を開設し、趣意書等で協力を呼びかける。
 - ・主な施設等に、募金箱の設置をお願いする。
 - ・実行委員を中心に、協賛金協力をお願いを行う。

3 御歌碑建立候補地及び石碑のデザイン等

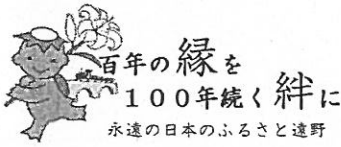
- (1) 建立候補地 あえりあ遠野周辺（詳細は、今後の実行委員会で決定予定）
- (2) 石碑のデザイン等 今後の実行委員会で決定予定

4 今後の主な予定

平成29年12月15日（金） 実行委員会
平成30年3月18日（日） 工事着工（東日本大震災から7年の集い）
平成30年5月31日（木） 工事完成
平成30年7月4日（水） 除幕式（天皇皇后両陛下の来遠から5年目）

※上記の他、幹事会及び実行委員会を必要な都度、開催する。

担当 総務部総務課（菊池 享）
電話 0198-62-2111（内線 380）



遠野市記者発表資料
平成 29 年 6 月 27 日
環境整備部地域開発戦略推進室

道・ネットワークシンポジウムの開催について

【発表の要旨】

東北横断自動車道釜石秋田線全線開通などの交通環境の大きな変化を見据え、遠野市が期待される役割について助言をいただき、今後の対応についての共通認識を図るとともに、「遠野風の丘」をはじめとする県内「道の駅」のネットワークが地方創生にどのように寄与していくかを考えるため、昨年台風 10 号で延期された標記シンポジウムを開催します。

【発表の内容】

1 主催 道・ネットワークシンポジウム in 遠野実行委員会

構成団体：東北横断自動車道釜石秋田線釜石・花巻間建設促進期成同盟会
(一社) 岩手県建設業協会遠野支部、(一社) 遠野ふるさと公社
(一社) 遠野市観光協会、遠野商工会、遠野市

2 日時 平成 29 年 7 月 19 日 (水) 午後 1 時 30 分～午後 5 時

3 場所 遠野市民センター大ホール

4 内容

(1) 基調講演

「道の駅 地方創生・国土強靱化への期待と課題」

筑波大学特命教授 (JAPIC 講義担当)

いしだ はるお
石田 東生 氏

(2) 特別対談

「高速道路ネットワークの全線開通を控え、東北・岩手・遠野に期待するもの」

(公社) 土木学会会長、(一社) 全日本建設技術協会会長

おおいし ひさかず
大石 久和 氏

第二次安倍内閣 内閣官房参与、京都大学大学院工学研究科教授

ふじい きよし
藤井 聡 氏

(3) 岩手「道の駅」ネットワーク構築宣言

(県内の「道の駅」設置 23 市町村と 32 駅による「遠野宣言」)

5 参集範囲

県内「道の駅」設置市町村長及び駅長、県内建設業関係者、市民等 (約 800 人)

担当	環境整備部地域開発戦略推進室(奥寺) 電話 0198-62-2111 (内線 850-118)
----	--

道・ネットワーク シンポジウム

『太い絆と命の道が つなぐ地方創生』

日時 平成29年 **7月19日(水)**
午後1時30分～午後5時

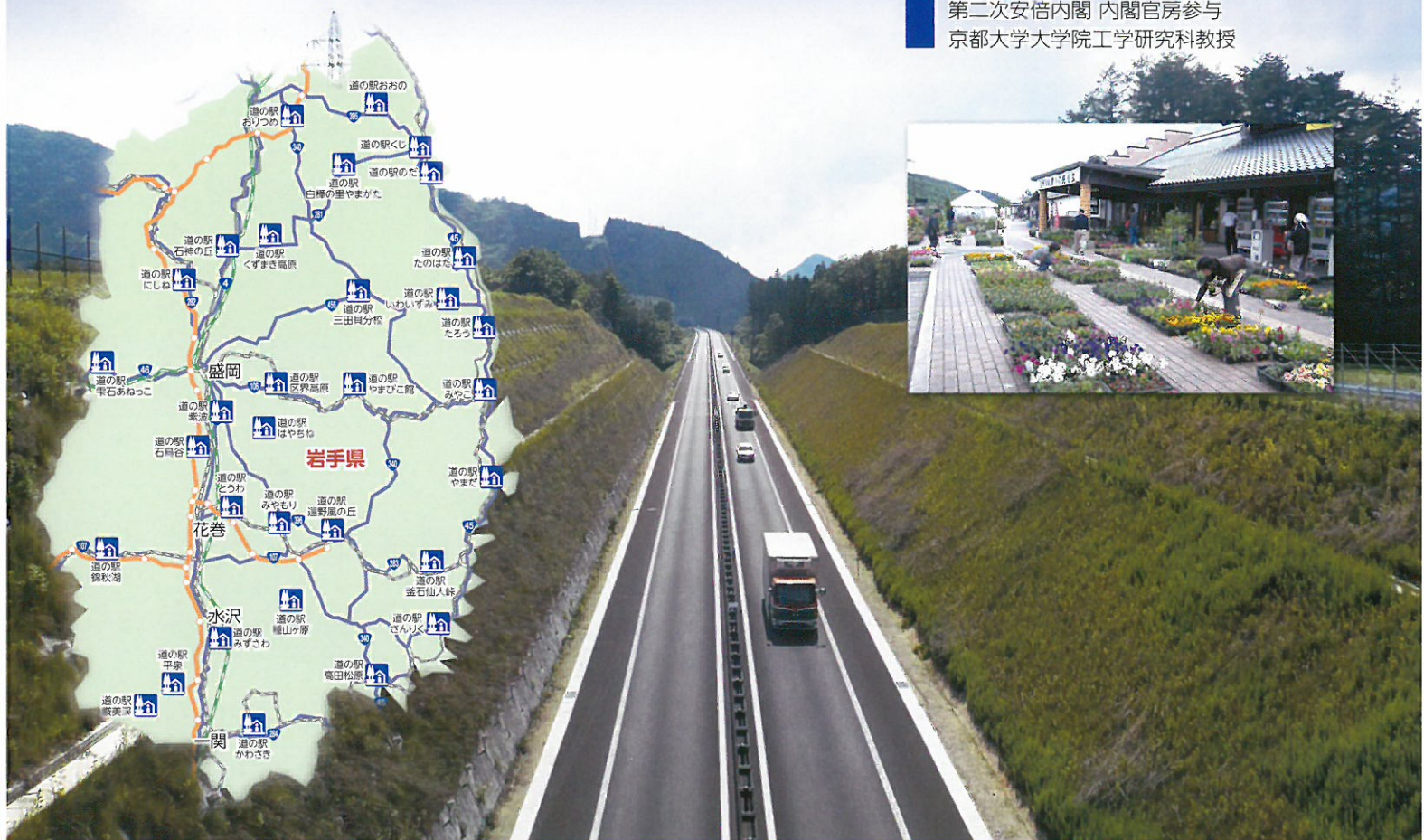
場所 **遠野市民センター 大ホール**
遠野市新町1-10(TEL0198-62-4411)

◆講師

一部 石田 東生氏
筑波大学特命教授

二部 大石 久和氏
(公社)土木学会 会長
(一社)全日本建設技術協会 会長

藤井 聡氏
第二次安倍内閣 内閣官房参与
京都大学大学院工学研究科教授



主催／道・ネットワークシンポジウムin遠野実行委員会

構成団体／遠野市、東北横断自動車道釜石秋田線釜石・花巻間建設促進期成同盟会、(一社)岩手県建設業協会遠野支部、(一社)遠野ふるさと公社
(一社)遠野市観光協会、遠野商工会

後援／国土交通省東北地方整備局・岩手県・(一財)国土技術研究センター・(一財)日本みち研究所・岩手県道路整備促進期成同盟会・岩手県三陸沿岸道路整備促進期成同盟会・東北「道の駅」連絡会・岩手県「道の駅」連絡会・NPO法人 人と道研究会・(一社)東北地域づくり協会・(一社)建設コンサルタンツ協会東北支部・岩手日報社・朝日新聞盛岡総局・毎日新聞盛岡支局・読売新聞盛岡支局・河北新報社盛岡総局・NHK盛岡放送局・IBC岩手放送・テレビ岩手・めんこいテレビ・岩手朝日テレビ・エフエム岩手・(株)遠野テレビ

※本事業は、一般社団法人 建設コンサルタンツ協会CPDプログラムとして認定されています

- 1 開会 (13:30)
- 2 主催者挨拶
遠野市長 本田 敏秋
- 3 来賓祝辞

《一部》

- 4 ◆基調講演 (13:40~14:35)

演題 「道の駅 地方創生・国土強靱化への期待と課題」

講師 筑波大学特命教授 (JAPIC講義担当)

石田 東生氏

1951年生まれ。大阪府出身。東京大学大学院工学系研究科修士課程修了後、筑波大学社会学系助教授・教授等を経て、現在、同大学特命教授 (JAPIC講義担当)、日本大学特任教授 (理工学部交通システム工学科)、(一財)日本みち研究所理事長、(一財)日本デジタル道路地図協会顧問、(一社)建設コンサルタンツ協会顧問。



— 休憩 —

《二部》

- 5 ◆特別対談 (14:45~16:35)

テーマ 「高速道路ネットワークの全線開通を控え、
東北・岩手・遠野に期待するもの」

(公社)土木学会 会長、
(一社)全日本建設技術協会 会長

大石 久和氏

1945年生まれ。兵庫県出身。京都大学大学院工学研究科修士課程修了後、建設省入省、建設省道路局長、国土交通省技監等を歴任。



第二次安倍内閣 内閣官房参与、
京都大学大学院工学研究科教授

藤井 聡氏

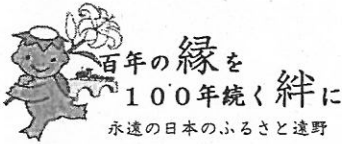
1968年生まれ。奈良県出身。京都大学卒業後、同大学助教授、東京工業大学教授等を経て、現在、京都大学大学院工学研究科(都市社会学)教授、同大学レジリエンス実践ユニット長、ならびに第二次安倍内閣・内閣官房参与(防災減災ニューディール担当)。



- 6 会場とのディスカッション (16:35~16:45)
- 7 岩手「道の駅」ネットワーク構築宣言 (16:45~17:00)
岩手県内「道の駅」設置者及び駅長による「遠野宣言」
(23市町村32駅)
- 8 閉会 (17:00)

お問い合わせ 遠野市環境整備部 地域開発戦略推進室 TEL 0198-62-2111(内線 850-103/850-118)
FAX 0198-60-1580
E-mail:kogyo@city.tono.iwate.jp

※本事業は、(一社)東北地域づくり協会みちのく国づくり支援事業の支援により実施しています



遠野市助産院「ねっと・ゆりかご」開設10周年記念事業 及び市民健康講座特別講演会の開催について

【発表の要旨】

遠野市助産院「ねっと・ゆりかご」が開設 10 周年を迎え、開設当初からご支援をいただいている岩手医科大学附属病院院長の杉山徹先生を講師に、産婦人科医療や岩手医科大学の取組みを交えた岩手県の医療の将来像についての講演会を開催します。

また、毎年開催している市民健康講座（第 14 回）をこの講演会に位置付けることとし、市民が医療のあり方について考える機会とします。

【発表の内容】

1 趣旨

遠野市助産院「ねっと・ゆりかご」は、市内にお産を取り扱う医療機関がないことによる妊婦やその家族が抱えるお産の不安の解消と経済的な負担の軽減を図るため、平成 19 年 12 月 1 日に遠野健康福祉の里内に開設した。

これまで、岩手医科大学を始めとする連携医療機関等の支援と協力をいただいていたが、今回、岩手医科大学附属病院の院長である杉山徹先生を迎え、産婦人科医療や岩手医科大学の取組みを交えた岩手県の医療の将来像についての講演会を開催する。

また、毎年開催している市民健康講座をこの講演会に位置付けることとし、市民が医療のあり方について考える機会とする。

2 主催

一般社団法人遠野市医師会 遠野市

3 講演

(1) 演 題 「岩手県の医療の将来像を遠野で考えましょう

～産婦人科医療や岩手医科大学の取組みを交えて～」

(2) 講 師 岩手医科大学附属病院 院長 杉 山 徹 先生

4 日時

平成 29 年 8 月 6 日（日）午後 1 時 30 分～午後 3 時 30 分

講演時間 午後 1 時 45 分～午後 3 時 15 分（90 分）

5 場所

あえりあ遠野 交流ホール （遠野市新町 1 番 10 号 電話 0198-60-1700）

担当	健康福祉部保健医療課（中田） 電話 0198-62-2111（内線 83030）
----	---



遠野市記者発表資料
平成 29 年 6 月 27 日
遠野文化研究センター文化課

伊能嘉矩生誕150年記念事業 特別展「伊能嘉矩と台湾研究」の開催について

【発表の要旨】

遠野市立博物館では、遠野出身の台湾人類学の先駆者・伊能嘉矩の生誕 150 年を記念して、特別展「伊能嘉矩と台湾研究」を開催します。

伊能嘉矩の功績の中から、台湾研究の成果を中心に当時の写真やスケッチ、書簡をはじめ、調査した資料を何度も推敲を重ねた原稿の他、国立台湾大学で所蔵する伊能嘉矩が収集した人類学関係資料を展示します。

国立台湾大学の資料は、大正 15 年（1926）に伊能家から当時の台北帝国大学に譲られたもので、91 年ぶりに遠野で公開される資料となります。

【発表の内容】

1 特別展概要

- (1) 会期 第 1 期 平成 29 年 7 月 21 日（金）～9 月 24 日（日）
第 2 期 平成 29 年 10 月 1 日（日）～11 月 23 日（木）
※台湾大学資料は 1 期のみ展示
- (2) 会場 遠野市立博物館企画展示室
- (3) 展示資料 国立台湾大学図書館、人類学博物館資料 39 点
伊能嘉矩の台湾研究に関する資料（伊能家寄託）など
合計約 100 点を展示

2 記念イベント概要

- (1) 遠野市・国立台湾大学図書館文化交流協定書締結式
特別展記念講演
・演題「伊能嘉矩と台湾研究」
・講師 国史館館長（台北市） 吳密察 氏
・日時 平成 29 年 8 月 20 日（日）13 時～14 時 10 分
・会場 あえりあ遠野交流ホール
※講演会終了後、同会場で遠野文化フォーラム「伊能嘉矩生誕 150 年～郷土と台湾研究をめぐって」を開催
- (2) 博物館講座「後藤新平と伊能嘉矩」
・講師 後藤新平記念館 前館長 高橋 力 氏
・日時 平成 29 年 10 月 21 日（土）13 時 30 分～15 時
・会場 遠野市立図書館博物館 1 階視聴覚ホール

担当	遠野文化研究センター文化課（長谷川） 電話 0198-62-2340（内線 322）
----	---



伊能嘉矩生誕150年記念
平成29年度夏季特別展



台湾人類学の先駆者

伊
能
嘉
矩
と
台
湾
研
究

い
の
う

か
の
り

会 期

第1期
2017.7/21[金] ▶ 9/24[日]

第2期
2017.10/1 [日] ▶ 11/23[木]

※国立台湾大学からの借用資料の展示は第1期のみ、
第2期は伊能家寄託資料を中心に展示を行います。

会 場

遠野市立博物館 企画展示室

入 館 料 / [個人] 一般300円、高校生以下150円 [団体] 一般250円、高校生以下100円(20名以上)

開館時間 / 9時~17時(入館受付は16時30分まで)

休 館 日 / 7月31日(月)、8月31日(木)、9月30日(土)、10月31日(火)、11月6日(月)、11月13日(月)、11月20日(月)

主 催 / 遠野市立博物館

協 力 / 国立台湾大学、伊能家、後藤新平記念館、盛岡市先人記念館

後 援 / 岩手日報社、岩手日日新聞社、朝日新聞盛岡総局、毎日新聞盛岡支局、読売新聞盛岡支局、河北新報社、NHK盛岡放送局、IBC岩手放送、テレビ岩手、めんこいテレビ、岩手朝日テレビ、エフエム岩手、遠野テレビ

遠野市立博物館
TONO MUNICIPAL MUSEUM

〒028-0515 岩手県遠野市東館町3番9号
TEL.0198-62-2340 FAX.0198-62-5758

伊

のうかのり
能嘉矩

は、慶応3年(1867)遠野南部氏の城下町遠野に生まれ、明治26年(1893)東京帝国大学の坪井正五郎から人類学を学びました。明治28年(1895)台湾に渡り、10年間にわたって台湾原住民の調査・研究を行いました。遠野に帰ってからは、台湾研究を進めるかたわら、柳田國男や佐々木喜善、ネフスキーなどの民俗学者と交流し、『遠野物語』の成立にも影響を与えました。台湾研究の大著『台湾文化志』は、現在も国際的に高い評価を受けています。

本年は、伊能嘉矩の生誕150年の節目にあたります。7月～11月には遠野で、11月～1月には国立台湾大学図書館で展覧会を開催いたします。遠野会場では伊能嘉矩の業績の中から、台湾研究の成果を中心に当時の種族の写真やスケッチ、書簡をはじめ、調査した資料を何度も推敲を重ねた原稿類の他、国立台湾大学で所蔵する伊能嘉矩が収集した人類学関係資料を展示します。国立台湾大学図書館では伊能嘉矩の生涯を紹介するパネルを中心に展示します。



台湾にて(明治34年12月)



木彫人形(平埔族群) / 国立台湾大学人類学系 所蔵



木製連杯(パイワン族) / 国立台湾大学人類学系 所蔵



『パイワン蕃族志』原稿 / 伊能家 所蔵



『台湾文化志』 / 遠野市立図書館 所蔵



伊能嘉矩人類学ノート / 伊能家 所蔵



ツォオ族奏楽(伊能嘉矩写真帳より) / 伊能家 所蔵



パイワン族彫刻絵図 / 伊能家 所蔵

特別展記念イベント

1 遠野市・国立台湾大学図書館文化交流協定書締結式 特別展記念講演

日時 / 平成29年8月20日(日) 13時～14時10分

会場 / あえりあ遠野交流ホール

内容 /

遠野市・国立台湾大学図書館 文化交流協定書締結式

挨拶 遠野市長

国立台湾大学図書館長 陳 光華 氏

特別展記念講演

「伊能嘉矩と台湾研究」

講師：国史館館長 吳 密察 氏

※講演会終了後、同会場で遠野文化フォーラム「伊能嘉矩生誕150年～郷土研究と台湾研究をめぐって」を開催します。

2 博物館講座

「後藤新平と伊能嘉矩」

講師：後藤新平記念館 前館長 高橋 力 氏

日時 / 平成29年10月21日(土) 13時30分～15時

会場 / 遠野市立図書館博物館1階視聴覚ホール

申込方法 / 電話受付

問合せ先 / 遠野市立博物館 TEL.0198-62-2340



遠野市立博物館
TONO MUNICIPAL MUSEUM

〒028-0515 岩手県遠野市東館町3番9号
TEL.0198-62-2340 FAX.0198-62-5758



遠野運動公園わんぱく広場オープンセレモニーについて

【要旨】

平成 28 年度繰越事業である遠野運動公園わんぱく広場遊具整備事業が 6 月末で完了し、7 月 4 日から供用開始となることから、オープンセレモニーを開催します。

【内容】

1 オープンセレモニー

- (1) 日 時 平成 29 年 7 月 4 日 (火) 午前 9 時 30 分～10 時 30 分
- (2) 場 所 遠野運動公園わんぱく広場
- (3) 出席者 遠野市、遠野市議会教育民生常任委員会、青笹保育園児等 約 70 人
- (4) 内 容
 - ①関係者によるテープカット
 - ②オープンセレモニー
 - ③たかはしべんミニコンサート
 - ④遊具開放

2 施設の概要

わらすっこニーズ調査や市長と語ろう会における意見・提言など、公園施設の充実を望む声が多く寄せられていました。今回、遠野市わらすっこ基金を活用して総合運動公園のわんぱく広場を拡張の上、遊具を設置して子どもたちの遊び場を充実しました。市内公園施設の拠点として親子のふれあいを図る施設です。

- (1) 遊具種類 ロープウェイ 1 基、コンビ遊具 1 基、トリプルスライダー 1 基、トンボシーソー 1 基、4 連コンビブランコ 1 基、スプリング遊具 2 基、休憩所 1 棟 ※遊具計 7 基(内 1 基は移設)
- (2) 整備面積 1,570 m²
- (3) 事業費 1,670 万円 (遊具整備 1,033 万円、土木工事 511 万円、休憩所整備 126 万円)
- (4) 施工事業者
 - 土木工事＝有限会社タイチ工業
 - 遊具整備＝有限会社サンブリッチ東北
 - 四阿整備＝有限会社菊栄工務店
- (5) 指定管理者 株式会社遠野施設管理サービス



担当	市民センター市民協働課 (佐々木一富) 子育て総合支援センター子育て総合支援課 (白岩克己) 電話 62-2111 (内線 860-331)
----	--

遠野運動公園わんぱく広場 リニューアルオープンセレモニー

～第1部～

○オープンセレモニー○
開式
経過報告
式辞
わらすっこ
「遊ぶぞ宣言」
テープカット

とき 平成29年7月4日(火)
セレモニー 9時30分から
ミニコンサート 9時45分から
ところ 遠野運動公園「わんぱく広場」

遠野運動公園内のわんぱく広場に、新たに遊具を設置し、わらすっこたちが楽しく遊べる広場に生まれかわりました。



第2部

たかはしべんミニコンサート

新しい遊具がふえたよ。
ブランコやすべり台、トンボシーソー、
ロープウェイがあるよ。



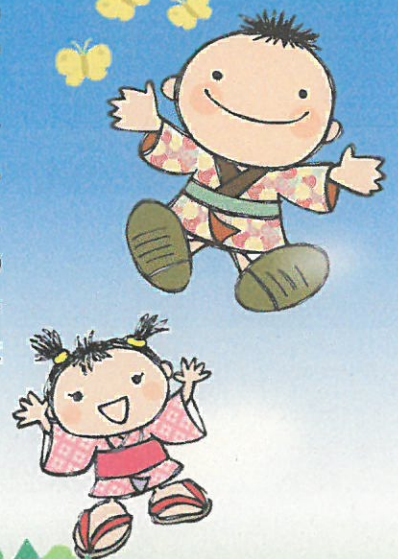
青笹保育園のぼら組、
ゆり組、すみれ組のみ
みんなも参加するよ



たかはし べん 氏
シンガーソングライター、北海道生まれ。
祖父が八幡平市出身、埼玉県在住
遠野市「わらすっこ条例」を理解してくださり、平成27年度から市内保育園、幼稚園を訪問し子どもたちのつぶやき、保育士の思い、また、遠野の自然・風習・歴史・文化を自身の肌で感じながら、遠野の子どもたちが大人になっても口ずさめるうたとして「わらすっこのうた」を制作していただきました。

「わらすっこのうた」

作詞・作曲 たかはしべん



そらあかしのうたのまの かはは「このは」
やわらかなときをききみかわのながれゆたかに
おだやかにそだてしなやかにそだて
「うまは」おのたから「うまは」おのまの
たかくまえ しとおどり たかくまえ わらすっこ
こつめいなひまにあひて かおれ やまゆの
わらい なき なみだながし ひとはまだ
あいされてそだて ほめられてそだて
「うまは」おのたから「うまは」おのまの
たかくまえ しとおどり たかくまえ わらすっこ
みどりなす やまをのぞみ かたれ
かごみらいのもろを かけてのへ
たすけあいてそだて なみだあいて
「うまは」おのたから「うまは」おのまの
たかくまえ しとおどり たかくまえ わらすっこ



2016. 3. 16

たかはしべん

台湾との交流促進に向けた取組について

【発表の要旨】

遠野市及び市内関係団体で構成する遠野のもの・こころ海外交流推進委員会では、県が主催する「岩手県台湾訪問ミッション」に参加し、定期便誘致への要望活動を行いました。

また、同じく県主催の「裕毛屋物産展」、及び「ビジット・ジャパン台湾訪日教育旅行促進事業現地説明会・商談会」に参加し、遠野市の観光・物産PRを実施しました。

【発表の内容】

1 岩手県台湾訪問ミッション

- 岩手県知事を団長とするミッション団に参加
 - (1) 日 時 平成 29 年 5 月 30 日(火)～6 月 2 日 (金)
 - (2) 訪問地 台湾・台北市
 - (3) 目 的
台湾の航空会社への定期チャーター便拡大及び定期便誘致の要望
 - (4) 訪問先
中華航空、タイガーエア台湾、台湾日本関係協会、台北市旅行商業同業公会 ezTravel (イージートラベル) 社、(公財) 日本台湾交流協会台北事務所
 - (5) 当市からの参加者
遠野商工会女性部長 松田 和子
遠野市商工観光課長 荒井 明広



2 裕毛屋物産展

- 盛岡広域振興局が主催する裕毛屋物産展に参加
 - (1) 日 時 平成 29 年 6 月 9 日 (金) ～11 日 (日)
 - (2) 場 所 台湾・台中市 裕毛屋崇徳旗艦店
 - (3) 参加者 遠野ふるさと公社
 - (4) 概 要
切干し大根、乾燥しいたけ、乳製品を出品。物産展全体で 140 万円の売上



3 ビジット・ジャパン台湾訪日教育旅行促進事業現地説明会・商談会

- 県南広域振興局の「教育旅行を通じた台湾との相互交流事業」へ遠野高校とともに参加し、県や学校と連携して教育旅行の相互交流及び民泊を PR
 - (1) 日 時 平成 29 年 6 月 20 日 (火) ～24 日 (土)
 - (2) 場 所 台湾・台中市
 - (3) 参加者
認定 NPO 法人遠野山・里・暮らしネットワーク 会長 菊池 新一
(※県立遠野高校 菊池勇副校長も学校代表として参加)
 - (4) 概 要
現地説明会・商談会及び学校等訪問 (台中市内)



遠野市記者発表資料
平成29年6月27日
生涯学習スポーツ課

遠野みらい創りカレッジの主な夏期プログラムについて

【発表の要旨】

遠野みらい創りカレッジで実施される今年の主な夏期プログラムについてお知らせします。

【発表の内容】

1 早稲田塾 遠野フィールドワーク

早稲田塾は「大学合格は通過点に過ぎない。社会に出てからの実力発揮こそテーマ」という方針により次世代型の人材育成を目指している。遠野合宿では、遠野をフィールドとして地域が抱える課題にアプローチし、課題解決に向けた議論を展開する。

- (1) 7月27日(木) 大槌町復興事業見学、遠野民泊体験
- (2) 7月28日(金) 遠野の産業をみる(ホップ関連)
- (3) 7月29日(土) 対話集会、発表会

2 i.clubサマープログラム2017(東京大学プログラム)

東京大学及び海外の大学生と地元高校生等が協力し、「農業」「教育」「発酵」の3つの分野にアプローチすることで地域の活性化のアイデアを描き出す。

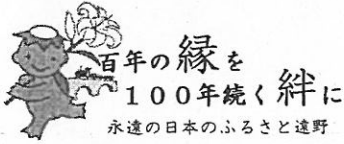
- (1) 8月9日(水) 開校式、交流イベント
- (2) 8月10日(木) 市内フィールドワーク、ワークショップ①
- (3) 8月11日(金) ワークショップ②
- (4) 8月12日(土) アイデア発表会

3 五日市マルシェ きつねの関所(遠野みらい創りカレッジ マルシェ)

市民参加型の手作りマルシェ「五日市マルシェ きつねの関所」を開催し、市民の交流を生み出し、地域の活性化に結びつける。

- (1) 7月23日(日) 第3回五日市マルシェ きつねの関所
- (2) 9月10日(日) 第4回五日市マルシェ きつねの関所

※各イベントの詳細については、一般社団法人遠野みらい創りカレッジ
(電話: 0198-60-1276) にお問合せください。



遠野市記者発表資料
平成 29 年 6 月 27 日
市民センター生涯学習スポーツ課

第35回日本のふるさと遠野じんぎすかんマラソンの開催について

【発表の要旨】

今年で 35 回目を迎える「日本のふるさと遠野じんぎすかんマラソン」を 8 月 27 日（日）に開催します。

なお、今大会は、昨年開催した希望郷いわて国体の取り組みを活かすとともに、イベントの充実を図り、健康増進や交流人口の拡大、地域の活性化を図ることを目的としています。

【発表の内容】

1 第 35 回日本のふるさと遠野じんぎすかんマラソン開催概要

- (1) 開催日時 平成 29 年 8 月 27 日（日） 8 時 30 分開会式、9 時 10 分スタート
- (2) 開催場所 遠野市民センター前 スタート・ゴール
- (3) 実施距離 ハーフマラソン、10km、5 km、3 km

※ 開催要項等詳しくは、別添のリーフレットをご覧ください。

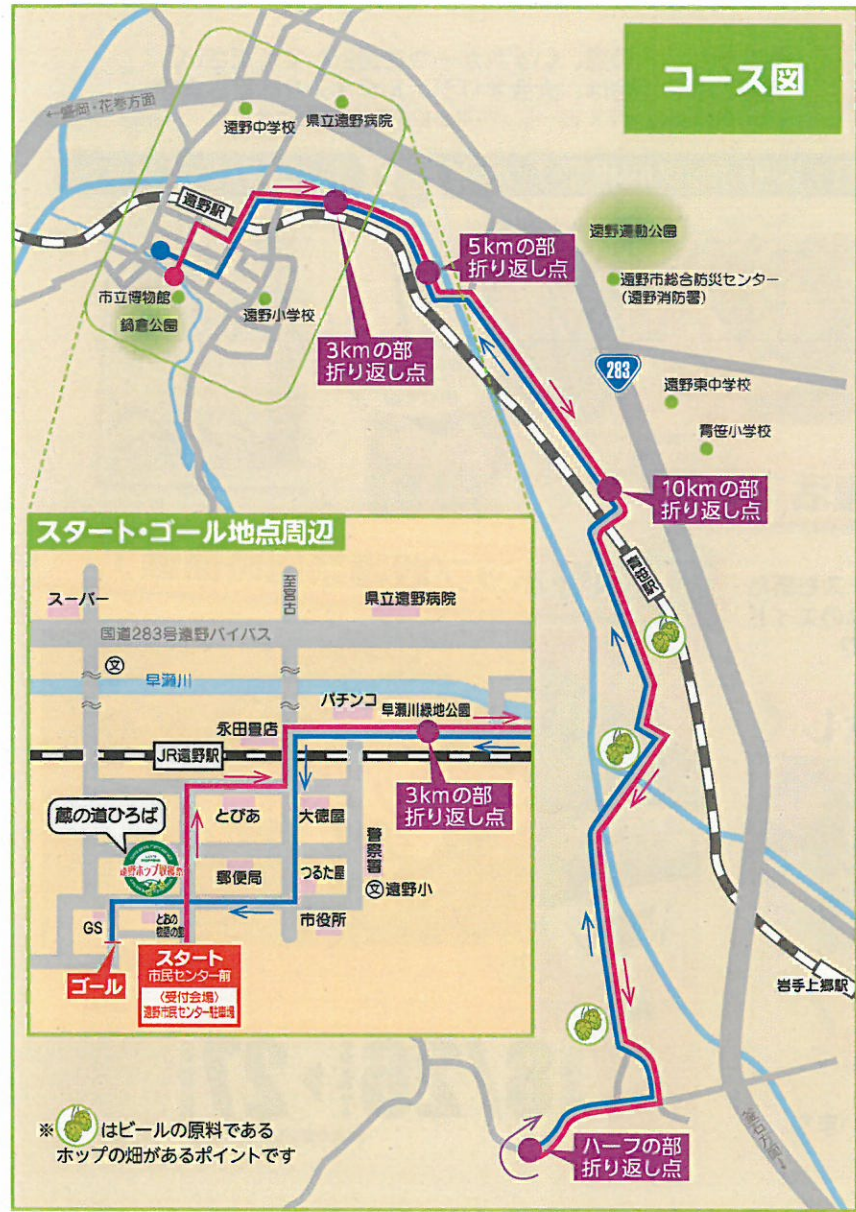
2 参加申込期限

平成 29 年 7 月 10 日（月）

3 第 35 回大会からの拡充内容

- (1) ハーフマラソンの部が復活
4 年ぶりにハーフマラソンの部がコースも新たに復活します。
- (2) 遠野ならではのおもてなし
「じんぎすかん」のお振る舞いのほか、コース上に「エイドステーション」と呼ばれる補食場所を新たに設け、おもてなしを行います。
- (3) 遠野ホップ収穫祭との連携
出場者が選択できる当大会の参加賞に、ホップ収穫祭で使用できるチケットを設けるなど、同日に開催される「遠野ホップ収穫祭」との連携を図ります。
- (4) 大会運営ボランティアの拡充
昨年開催した希望郷いわて国体を契機に、運営ボランティアの機運が高まりました。今大会から多くの運営ボランティアが大会を支えます。

担当	市民センター生涯学習スポーツ課（佐々木一樹） 電話 0198-62-4413（内線 218）
----	---



遠野へのアクセス



- （自動車利用）**
 ・東北自動車道北上江釣子ICから遠野までは国道107号・283号線を約1時間
 ・釜石自動車道（遠野ICから約5分）
- （JR利用）**
 ・東北新幹線→釜石線
 東北新幹線…東京から新花巻（約3時間）
 仙台から新花巻（約1時間）
 秋田から新花巻（約2時間15分）
 釜石線…新花巻から遠野（快速で約45分）
 JR遠野駅から徒歩5分



この夏の挑戦者、求む。
 ハーフマラソン復活!!

35th TONO JINGISUKAN MARATHON

第35回 日本のふるさと遠野 じんぎすかんマラソン

平成29年 **8月27日(日)**

申込締切/平成29年7月10日(月)
 スタート・ゴール/遠野市民センター

- ◆ じんぎすかんのお振る舞いをはじめとした遠野のおもてなしを満喫!
- ◆ 参加者全員に「選べる」参加賞を贈呈!

同時開催!

TONO BEER EXPERIENCE LET'S HOPPING
遠野ホップ収穫祭

8/26▶27 SAT SUN
 場所: 蔵の道ひろば

(問い合わせ)
 遠野市商工観光課
 TEL 0198-62-2111

主催/遠野じんぎすかんマラソン実行委員会 ■共催/遠野市 遠野市教育委員会 遠野市体育協会 ■主管/遠野市陸上競技協会

(特別協賛) **KIRIN** キリンビール株式会社 キリンビバレッジ株式会社 (問い合わせ先) 遠野じんぎすかんマラソン実行委員会事務局 (TEL 0198-62-4413)

(ご注意)
 ・この用紙は、機械で処理しますので、金額を記入する際は、枠内にはっきりと記入してください。また、本票を汚したり、折り曲げたりしないでください。
 ・この用紙は、ゆうちょ銀行又は郵便局の払込機械付きATMでもご利用いただけます。
 ・この払込書を、ゆうちょ銀行又は郵便局の渉外員にお預けになる場合は、引換えに預り証を必ずお受け取りください。
 ・この用紙による、払込料金は、ご依頼様が負担することとなります。
 ・ご依頼者様からご提出いただきました払込書に記載されたおとこ、おなまえ等は、加入者様に通知されます。
 ・この受領証は、払込みの証拠となるものですから大切に保管してください。

収入印紙
 5万円以上
 貼付
 (印)

この場所には、何も記載しないでください。

実施要項

- 期 日 平成 29 年 8 月 27 日 (日) 雨天決行
- 会 場 遠野市民センター前 スタート・ゴール
- 日 程
 - 26日(土) 受付 15:00～17:00 遠野市民センター体育館 駐車場
 - 27日(日) 受付 7:00～8:30 遠野市民センター体育館 駐車場
 - 開会式 8:30 遠野市民センター
 - スタート 9:10 (ハーフ) 遠野市民センター
 - 9:40 (3km) //
 - 10:10 (5km) //
 - 10:20 (10km) //
- 表 彰 各クラス順位確定後順次
- 参加料
 - 一 般……………3,000 円 高校生……………1,000 円
 - 小中学生……………500 円 家族ペア……………3,500 円
 - ※理由の如何に関わらず参加料は返金しません。
- 計 測
 - 1) 自動計測チップで行います。
 - 2) 完走者全員に記録証を発行します。
- 表 彰
 - 1) 表彰対象は 6 位入賞者までとなります。
 - 2) 特別賞があります。
- 健康管理について
 - 1) 参加者は自己の責任において健康管理を行い、事前に健康診断を受診するなど体調には万全の配慮をしたうえで参加してください。当日の体調がすぐれない場合は勇気を持って辞退してください。
 - 2) 主催者はマラソン保険(当日限り)に加入しますが、傷病や紛失、その他の事故に対し、応急処置を除き一切の責任を負いません。
 - 3) 当日は、血圧測定を実施します。出場については、看護師等の指示に従ってください。また、大会当日は万が一に備え健康保険証を持参してください。
- その他
 - 1) 競技については、日本陸上競技連盟規則、その他大会打合せ事項とします。
 - 2) 本大会では車イスの部を設けておりませんが車イスでのレース参加はできません。
 - 3) 宿泊、昼食の斡旋はしません。各自で準備してください。
 - 4) 会場では、主催者、係員、警察等の指示に従ってください。
 - 5) 手荷物預り所を設置します。詳しくは、大会プログラムに記載します。

クラス	距離	年齢等	制限時間	表 彰
1	ハーフ	一般男子	150分	6位入賞者まで
2		一般女子		
3	3km	小学4年生以上男子	25分	6位入賞者まで
4		小学4年生以上女子		
5		中学生女子		
6		家族ペア(一方は小学生)		
7	5km	中学生	50分	6位入賞者まで
8		男子 49歳以下		
9		男子 50歳以上		
10		女子 49歳以下(高校生含む)		
11		女子 50歳以上		
12		男子 39歳以下(高校生含む)		
13	10km	男子 40～49歳	100分	6位入賞者まで
14		男子 50～59歳		
15		男子 60歳以上		
16		一般女子		

※年齢は、大会当日(平成29年8月27日)の満年齢とする。

申込方法

- ① 申 込 書 : 申込書(郵便振替用紙)に申請事項を記入し、参加料を添えて申し込んでください。
- ② インターネット申込み : 1) ランネット (<https://runnet.jp>)
2) スポーツエントリー (<http://www.sportsentry.ne.jp/>)
3) Sportsnavi Do (<https://dosports.yahoo-net.jp/>)
※いずれの申込方法も手数料がかかります

遠野じんぎすかんマラソンエントリーセンター(計測・受付業務を委託)
委託先: テクノプラン株式会社(埼玉県上尾市浅間台1-16-3) URL <http://www.tecnoplan.co.jp> (テクノプランホームページ)

■ 申込期限 平成29年7月10日(月) 当日消印有効

個人情報の取り扱いについて
主催者は、個人情報の重要性を認識し、個人情報の保護に関する法律及び関連法令等を厳守し、主催者の個人情報保護方針に基づき、個人情報を取り扱います。大会参加者へのサービス向上を目的とし、参加案内、記録通知、関連情報の通知、次回大会の案内、大会協賛・協力、関係各団体からのサービスの提供、記録発表(ランキング等)に利用いたします。また、主催者もしくは委託先からの申込内容に関する確認連絡をさせていただくことがあります。

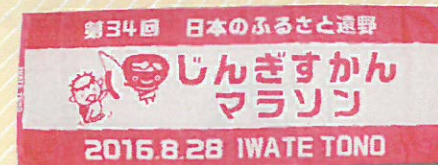
申込規約 ※参加者は下記の申込規約に必ず同意のうえ、お申し込みください
1. 私は、心疾患・疾病等なく、健康に留意し、十分なトレーニングをして大会に臨みます。傷病、事故、紛失等に対し、自己の責任において大会に参加します。
2. 私は、大会開催中に主催者により競技続行に支障があると判断された場合、主催者の競技中止の指示に直ちに従います。また、その他、主催者の安全管理・大会運営上の指示に従います。
3. 私は、大会開催中に傷病が発生した場合、応急手当を受けることに異議ありません。その方法、経過等について、主催者の責任を問いません。
4. 私は、大会開催中の事故、紛失、傷病等に関し、主催者の責任を免除し、損害賠償等の請求を行いません。
5. 私は、大会開催中の事故・傷病への補償は大会側が加入した保険の範囲内であることを了承します。
6. 私の家族・親族、保護者(出場選手が未成年の場合)は本大会への参加を承諾しています。
7. 私は、私の肖像・氏名・年齢・性別・記録などの個人情報が新聞・テレビ・雑誌・インターネット等に報道・掲載・利用されることを承諾します。またその掲載権・使用権は主催者に属します。
8. 私は、上記の申込規約の他、主催者が別途定める大会規約に則ります。
※年齢・性別等の虚偽申告、申込者本人以外での出場(代理出走)はいたしません。それらが発覚した場合、出場・表彰の取り消し、次回以降の資格はく奪等、主催者の決定に従います。また、主催者は、虚偽申告・代理出走者に対しての救済・返金等一切の責任を負いかねます。

大会事務局 遠野じんぎすかんマラソン実行委員会事務局
〒028-0524 岩手県遠野市新町1-10 遠野市民センター内
TEL 0198-62-4413 FAX 0198-62-0210 E-mail: gaku-spo@city.tono.iwate.jp

1 選べる参加賞!

参加申し込みの際、いずれか一つを選択してください。希望がない場合は、大会オリジナルタオルを贈呈します。
※小・中学生のクラス(③～⑤、⑦)は参加賞を選択できません。 ※写真はイメージです

A: 大会オリジナルタオル



※写真は前回大会のものです

B: 遠野ホップ収穫祭チケット



※写真はイメージです
※差し上げるカップは1個です
※飲料等はチケットで購入いただけます

C: 遠野そばセット

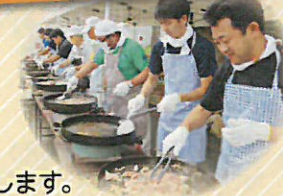


2 ハーフマラソンの部が復活!

第31回大会以来のハーフマラソンが、コースも新たに復活します。コース上では、遠野ならではのエイドも用意。楽しみながら遠野路を走りませんか?

3 遠野ならではのおもてなし

遠野のソウルフード“じんぎすかん”のお振る舞いを行います。ほかにも、大会会場で飲食物や物販ブースが出店します。



4 各種特別賞を用意!

成績上位者のほか、各種特別賞も用意しています。

5 遠野ホップ収穫祭同時開催!

今年も開催決定!!

TONO BEER EXPERIENCE LET'S HOPPING 遠野ホップ収穫祭 2017 TONKOP EXPERIENCE

遠野産ホップIBUKIと畑の恵みの収穫を祝い、ビールと食の祭典!!!

8/26 SAT 27 SUN

入場無料

遠野の道ひろば 遠野市 遠野市民センター

◎誓約書は必ず自筆で署名し押印してください。

払込取扱票

00 仙台

口座記号番号 0230011 金額 23987

加入者名 遠野じんぎすかんマラソン実行委員会

フリガナ	生年月日	年齢	性別	出場種目	参加賞
氏名			男・女	A・B・C	
フリガナ			男・女		
ペア氏名			男・女		

※小・中学生のクラス(③～⑤、⑦)は参加賞を選択できません。

私(連)は、申込規約に同意のうえ大会への参加を申し込みます。なお、大会開催中に発生した事故については、自己の責任とし、主催者に対して一切迷惑をかけることを誓います。
平成 年 月 日 本人氏名 保護者氏名

裏面の注意事項をお読みください。(ゆうちょ銀行) (承認番号仙第9979号)
これより下部には何も記入しないでください。

振替払込請求書兼受領証

口座記号番号 0230011

金額 23987

加入者名 遠野じんぎすかんマラソン実行委員会

おなまえ

ご依頼人

料 金 円

備考

この受領証は、大切に保管してください。

全国やぶさめ競技 第11回遠野大会



森と湖に親じむ旬間

バルーンアートショー



柏木平リバーサイドまつり

児童館コーナー しゃぼん玉



基金活用事業

2017 **7.23**日

同時
開催

AM9:30 開会式 [小雨決行]

会場 岩手県遠野市宮守町柏木平 特設会場



遠野わらすっこまつり

子育てするなら遠野推進本部はわらすっこまつりを応援します

漆原栄美子 ショー

場所 柏木平リバーサイド特設ステージ
時間 13:00~(予定)

うるしばらえみこ・プロフィール
岩手県矢巾町出身。
12歳から民謡を始め、15歳から地元の民謡家・井上一子氏に師事し、唄と踊りの指導を受ける。
・昭和57年 NHK東北民謡コンクールで最優秀賞を受賞
・平成3年 日本テレビ「日本民謡大賞」で民謡日本一の栄冠を獲得
また、指導者として、福田こうへい、小田代直子など、数多くの実力者を育てる。

【全国やぶさめ競技第11回遠野大会・協賛】

岩手県、遠野市、(公)日本馬事協会、(一社)岩手県畜産協会、(一社)岩手県馬事振興会、岩手県南家畜衛生推進協議会、岩手県農業共済組合東南部地域センター、(一社)遠野市畜産振興公社、遠野郷馬っこ王国ライディングクラブ、遠野市乗用馬生産組合、遠野南部流騎馬保存会、認定NPO法人遠野山・里・暮らしネットワーク、柏木平レクリゾート(株)、(株)遠野トレーニングセンター、(有)駒形モータース

【遠野わらすっこまつり・協賛】

遠野市共同募金委員会、(一社)遠野市教育文化振興財団、遠野ロータリークラブ、東亜リース(株)
※このイベントは赤い羽根共同募金による助成の一部を受けて実施しています

【全国やぶさめ競技第11回遠野大会・後援】

国土交通省東北地方整備局北上川ダム統管理事務所、(公)全国乗馬倶楽部振興協会、花巻農業協同組合、(有)グランド牧場、岩手日報社、岩手日日新聞社、読売新聞盛岡支局、朝日新聞盛岡支局、毎日新聞盛岡支局、産経新聞盛岡支局、日本経済新聞社盛岡支局、時事通信社盛岡支局、共同通信社盛岡支局、日刊岩手建設工業新聞社、NHK盛岡放送局、IBC岩手放送、テレビ岩手、めんこいテレビ、岩手朝日テレビ、(株)遠野テレビ、(株)エフエム岩手、月刊アキュート



主催

柏木平リバーサイドまつり実行委員会
遠野わらすっこまつり実行委員会
全国やぶさめ競技遠野大会実行委員会

(お問い合わせ) 遠野市鱒沢地区センター TEL0198-67-2115

(お問い合わせ) 遠野市民センター生涯学習スポーツ課 TEL0198-62-4413

(お問い合わせ) 遠野市農林畜産部馬事振興課 TEL0198-62-5561

各種イベント

全国やぶさめ競技 第11回遠野大会

はたらくくるま ふれあい コーナー

★遠野かっぱ工事隊と一緒にミニ重機を操作してみよう!
★あこがれの消防士と一緒にレスキュー体験してみよう!

ポニーふれあい広場

100円

AM10:00~PM1:00

かわいいポニーと一緒に遊ぼう!

魚つかみ取り

AM11:00~
PM1:00~

2匹まで
OK!



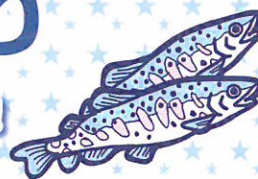
魚の手づかみにチャレンジ!
ぬれても良い履物を準備して
ください。

200円

魚釣り

AM10:00~PM1:30

2匹まで
釣れるよ!



200円

遊びイベント

チャレンジ アリカン・フォト・スタジオ
ザ・ゲーム スーパーボールすくい

伝承遊び

児童館コーナー

前売り 100円 当日 150円

遠野市運動普及推進員協議会

かっぱの会
輪投げ
コーナー

★水でっぽう ★水ヨーヨー
★~★でスタンプを集めて、
駄菓子ひきに挑戦!

しゃぼん玉

ステージイベント

早食い大会

AM10:30~

パルーン
アートショー

PM0:00~

漆原栄美子
ショー

PM1:00~

カントリー
ダンス

PM0:30~

和太鼓集団
「和會」

AM10:00~

柏木平うまいもん市場

地元特産品が勢揃い!!
屋台コーナーもあるよ!

【JR釜石線時刻表(抜粋)】

	釜石駅	遠野駅	柏木平駅	新花巻駅	花巻駅
上り	6:55	7:53	8:13	8:45	8:54
	9:01	10:02	10:22	11:09	11:18
	12:05	13:06	13:26	13:58	14:07
	15:57	17:00	17:20	17:52	18:01

	花巻駅	新花巻駅	柏木平駅	遠野駅	釜石駅
下り	6:47	6:55	7:29	8:04	9:11
	9:56	10:09	10:42	11:03	11:58
	14:41	14:49	15:22	15:43	16:41

